


施設カルテ①

基準日： 令和5年4月1日

施設基本情報

施設名称	市民体育館			施設外観	
施設概要	主競技場、補助競技場、事務室、応接室、指導員室兼医務室、会議室、トレーニング室、更衣室、器具庫、トイレ、身障者トイレ				
設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの推進を図り、健康で明るい市民生活に寄与するため				
設置根拠（設置条例等）	足利市民体育館条例、足利市民体育館条例施行規則				
所在地	大橋町1丁目2007-3				
施設運用開始日	昭和53年5月26日	施設運用終了日			
所管部	教育委員会事務局	所管課	市民スポーツ課		
分類	大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	運営形態	指定管理	
	中分類	スポーツ施設	防災拠点指定等		
	小分類	体育館	配置形態	単独施設	
校区	小学校区	青葉小学校	借地の状況	借地なし	
	中学校区	第二中学校	財産区分	行政財産	
土地	用途地域	準工業地域	目的外使用	無	
	駐車場台数	172 台	建築面積	5,254.59 m ²	
	敷地面積	15,625.00 m ²	合計延床面積	5,766.77 m ²	
			法定容積率	200 %	
			法定建ぺい率	60 %	

財務情報

【市の収入・支出】(千円)

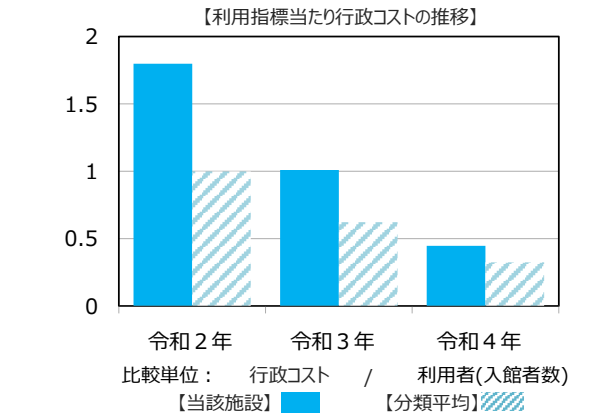
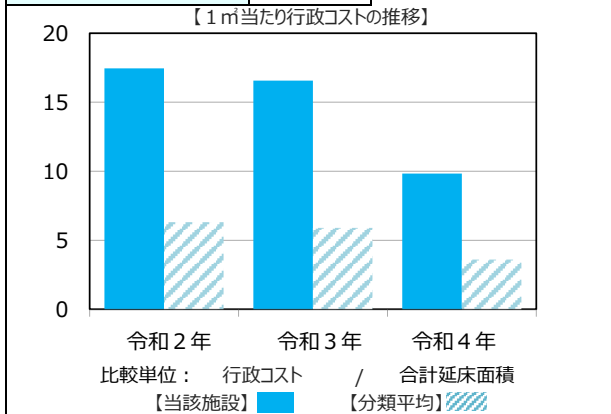
項目/年度	令和2年	令和3年	令和4年
歳出 (A)	105,544	95,545	56,682
光熱水費等	0	0	0
修繕料	2,854	4,840	2,196
維持保全費	46,508	34,429	2,453
指定管理料	56,182	56,276	52,033
その他	0	0	0
土地・建物の使用料	0	0	0
人件費	維持管理	0	0
	事業運営	0	0
事業運営費	0	0	0
歳入 (B)	4,847	0	0
使用料	0	0	0
財産収入	0	0	0
国県支出金	4,847	0	0
その他	0	0	0
収支(A-B)	100,697	95,545	56,682
対前年度比(%)		▲ 5	▲ 41

【指定管理者の収入・支出】(千円)

項目	令和2年	令和3年	令和4年
歳出 (C)	67,813	69,212	79,452
光熱水費等	7,341	7,734	16,713
修繕費	726	251	3,206
維持保全費	6,158	5,806	6,599
その他	1,144	1,386	1,505
土地・建物の使用料	155	134	217
事業運営費	3,335	4,648	5,400
人件費	48,954	49,253	45,810
歳入 (D)	65,668	67,213	66,888
指定管理料	56,182	56,276	52,033
利用料金等	6,563	7,103	9,329
自主事業	2,882	3,778	5,400
その他	40	57	126
収支(C-D)	2,145	1,999	12,564
対前年度比(%)		6.8	▲ 529

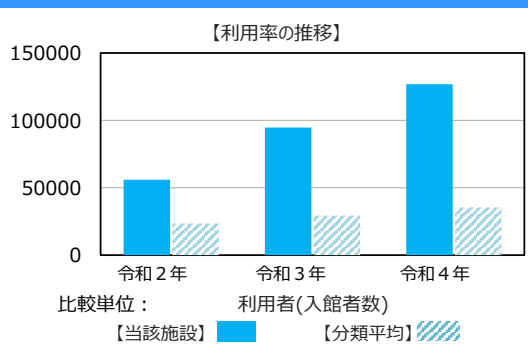
1㎡当たりの行政コスト	令和2年	令和3年	令和4年
[収支(A-B)/合計延床面積]	17.5	16.6	9.8
平均に使用する分類	中分類		

利用指標当たりの行政コスト	令和2年	令和3年	令和4年
[収支(A-B)/利用指標]	1.8	1.0	0.4



施設サービス供給状況

利用指標	単位	令和2年	令和3年	令和4年	対象	
1	利用者(入館者数)	人	55,995	94,736	126,872	◆
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						



施設カルテ②

基準日: 令和5年4月1日

建物基本情報

No	棟名称	主体構造	建築年	法定耐用年数	残存耐用年数	階数		延床面積
						地上	地下	
	バリアフリー			耐震基準	改修履歴			
車椅子用エレベーター	施設玄関口スロープ	身障者用トイレ	令和2年		令和3年	令和4年		
1	市民体育館	鉄筋コンクリート造	昭和53年	47年	2年	2	0	5766.766 m ²
	無	無	有	耐震改修済	トイレ改修等	主競技場棟屋根改修工事等	主競技場棟屋根改修工事等	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								

自由記載欄

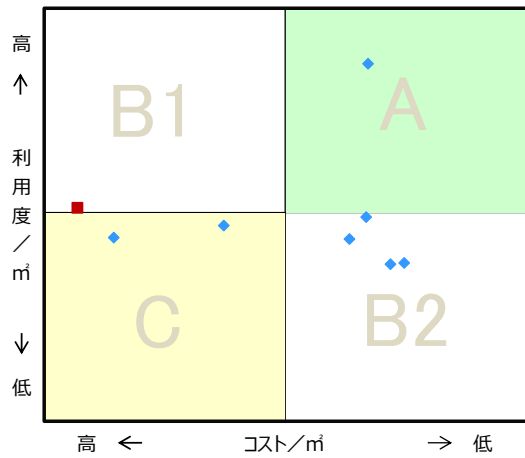
平均に使用する分類

中分類

費用対効果分析 (m²あたり利用度とm²あたりコスト)

【費用対効果分析 (建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析 (m²あたりコストとm²あたり利用度)



凡例 ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象 (分類) の他施設

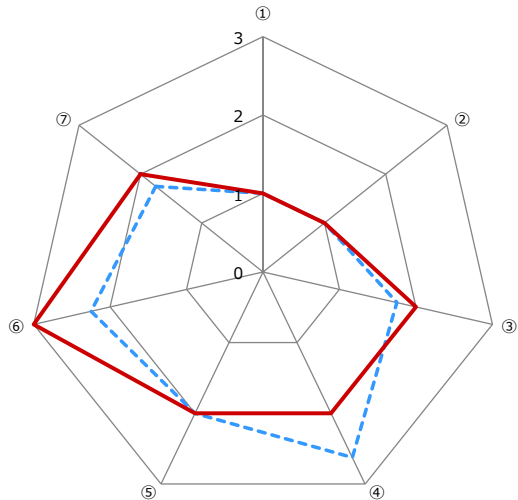
・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の移動平均値である。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B 1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B 2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

施設分析

【施設性能評価】

施設管理者アンケートによる定性的な評価



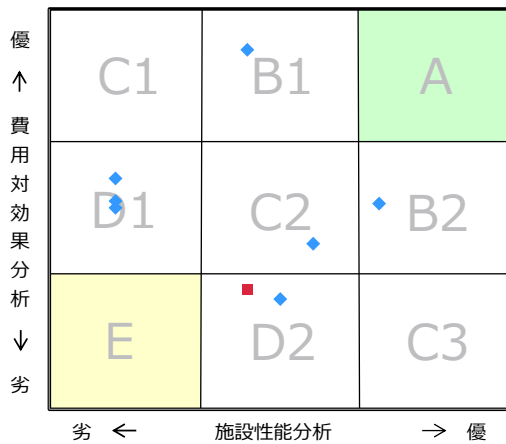
凡例 — 当該施設 - - - 比較対象 (分類) の他施設

番号	項目	チェックポイント
①	外壁	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
②	屋上防水	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
③	給排水設備	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
④	空調設備	劣化状況と運転状況
⑤	老朽化状況	設定耐用年数からの残存年数による判断
⑥	耐震化状況	耐震基準、耐震診断実施状況
⑦	バリアフリー対応等	「出入口 (スロープ)、エレベーター、トイレ」についての対応状況

施設性能評価の考え方	不良 ←—————→ 良好
レーダーチャートの大きさ	小 ←—————→ 大

施設評価

【一次評価 (費用対効果 / 施設性能)】



凡例 ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象 (分類) の他施設

区分	対応	方向性の考え方
A	継続	長寿命化を基本とする
B 1	向上	施設性能の向上を検討する
B 2	向上	費用対効果の向上を検討する
C 1	改善	施設性能の改善を検討する
C 2	改善	施設性能と費用対効果, 両方の改善を検討する
C 3	改善	費用対効果の改善を検討する
D 1	見直し	施設性能の見直しを検討する
D 2	見直し	費用対効果の見直しを検討する
E	要見直し	施設性能と費用対効果, 両方を見直しが必要である